

9. 高速道路の暫定施工等の状況

交通量の見通しに応じて、暫定施工を行い、建設コストの縮減を図っている。

車線別高速道路延長

(H14.4.1現在)

車線数 ¹	合計		事業中期間	
	供用中期間		都計済	
6車	597	570	27	27
4車 ²	(441) 5,356	(30) 4807	(411) 549	(305) 440
2車	3,389	1,582	1,807	923
合計	9,342	6,959	2,383	1390

事業中区間の構造規格・設計速度別延長

車線数	種級	設計速度	延長 (km)	うち暫定施工延長 (km)
6車	1 - 2	100	27 (27)	
	小計		27(27)	
4車	1 - 1	120	401(295)	401(295)
	1 - 2	100	98(98)	10(10)
	1 - 3	80	35(32)	0
	2 - 1	60	15(15)	0
	小計		549(440)	411(305)
2車	1 - 2	100	1,097(580)	1,097(580)
	1 - 3	80	710(343)	710(343)
	小計		1,807(923)	1,807(923)
計			2,383(1,390)	2,218(1,228)

- 1:「供用中期間」では、現在の供用形態を示し、「事業中期間」では、新規の供用に向けて整備中の形態を示す(拡張事業中期間は除いている)。
- 2:4車の上段()書きは、将来計画が6車線と決定している区間。

()書きは都計済延長

・事業中期間のうち3 / 4は暫定2車線
 ・第2東名・名神も暫定4車線

高速自動車国道における種級の違い

	計画交通量 (台/日)	30,000以上	30,000 ~ 10,000	10,000未満
第1種(地方部)	平地部	第1級	第2級	第3級
	山地部	第2級	第3級	第4級
第2種(都市部)		第1級		